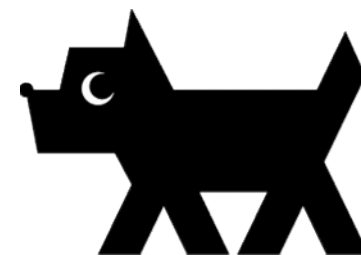


西日本フィナンシャルホールディングス 個人投資家さま向け会社説明会

2023年9月26日



目 次

I	西日本FHグループの概要	P. 2
---	--------------	------

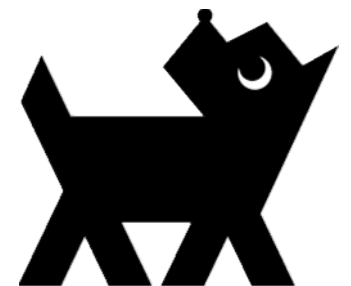
II	業績	P. 8
----	----	------

III	経営戦略	P. 10
-----	------	-------

	参考資料 市場金利上昇の影響	P. 26
--	----------------	-------

	西日本FHグループからのご案内	P. 28
--	-----------------	-------

I 西日本FHグループの概要



1. 西日本フィナンシャルホールディングス（FH）会社概要

商号 (英文名)	株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス (Nishi-Nippon Financial Holdings, Inc.)
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号
資本金	500億円
設立日	2016年10月3日
連結従業員数	4,215名（2023年3月末）
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場、福岡証券取引所 (証券コード7189)

外部評価	(外部格付)		
		格付投資情報センター (R&I)	日本格付研究所 (JCR)
	西日本FH	A（安定的）	A+（安定的）
	西日本シティ銀行	A+（安定的）	A+（安定的）

グループ経営理念

私たちは、高い志と誇りを持って
時代の変化に適応し、
お客さまとともに成長する
総合力No.1の地域金融グループを目指します。

グループブランドスローガン

ココロがある。コタエがある。

シンボルマーク



シンボルマークに込めた意味
このシンボルマークは、未来を拓くエネルギーである「太陽」と、運動感あふれる「羽」をモチーフとしています。
放射状に伸びる羽は、無限に広がる未来を表現しています。
さらに、淡いオレンジから深いオレンジへと変化を重ねる姿には、
西日本FHグループを未来に向けて進化・変革させていこうという決意が込められています。

(環境)

CDP気候変動質問書



Bスコア
(2022年度)
西日本FH

(DX)

「DX認定事業者」の認定を
取得(2023年5月)



(お客さま本位の業務運営態勢)

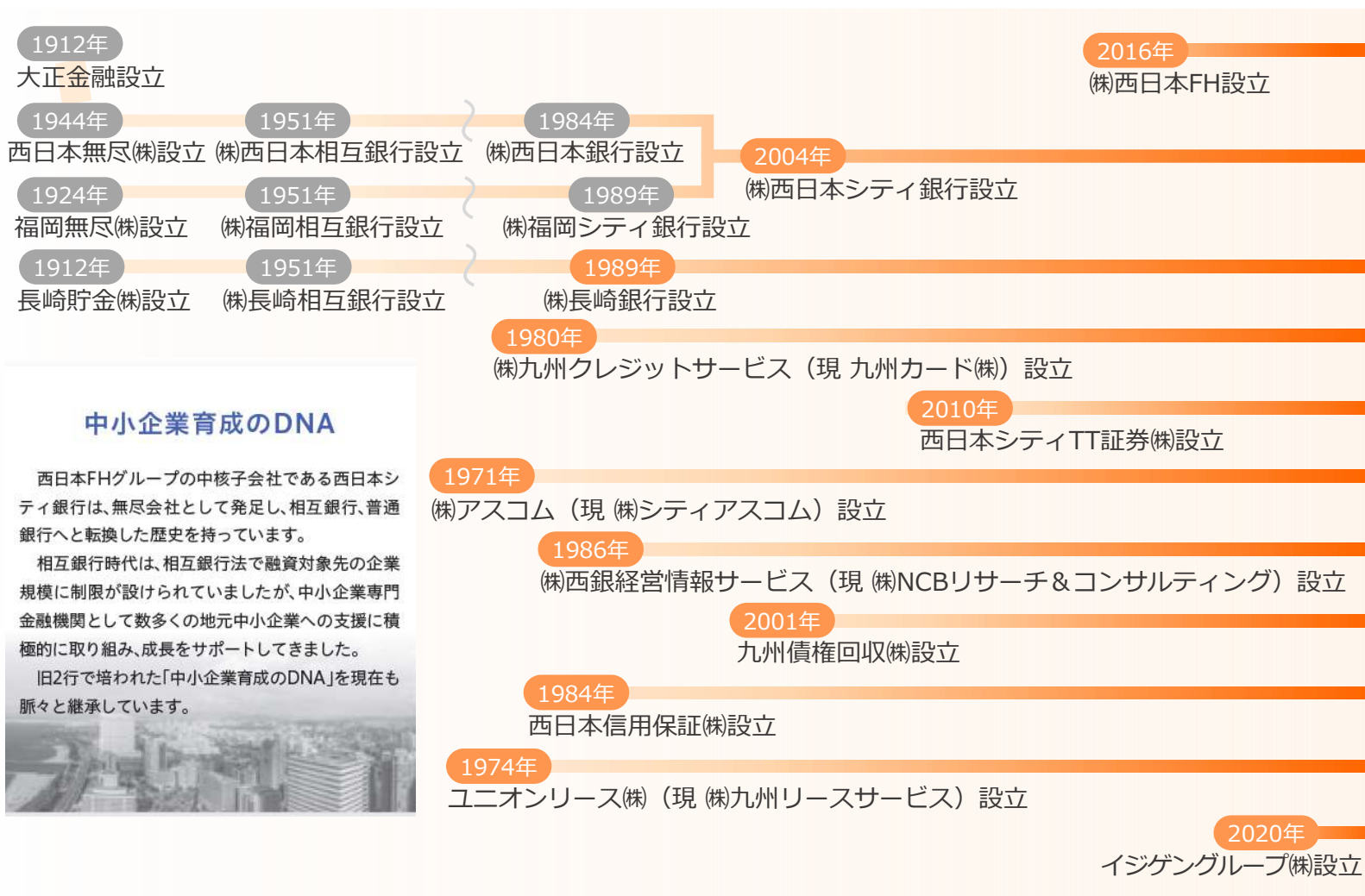
「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」を
取得(2022年10月)



2. 西日本FHグループ沿革

- ◆ 当社グループの中核を成す西日本シティ銀行の原点は、「中小企業専門金融機関」。旧2行で培われた「中小企業育成のDNA」を脈々と継承し、これまで数多くの地元中小企業とともに成長の歩を進めてきた。
- ◆ 地域経済へのさらなる貢献とグループ企業価値の最大化を目指し、持株会社体制への移行(2016年)、九州内屈指のICT会社・リース会社のグループ化(2022年)といったさまざまな経営基盤強化策を展開。

■ 西日本FHグループの歴史



中小企業育成のDNA

西日本FHグループの中核子会社である西日本シティ銀行は、無尽会社として発足し、相互銀行、普通銀行へと転換した歴史を持っています。

相互銀行時代は、相互銀行法で融資対象先の企業規模に制限が設けられていましたが、中小企業専門金融機関として数多くの地元中小企業への支援に積極的に取り組み、成長をサポートしてきました。

旧2行で培われた「中小企業育成のDNA」を現在も脈々と継承しています。

西日本FHグループ	
銀行	 西日本シティ銀行  長崎銀行
カード	 One for all area 九州カード
証券	 西日本シティTT証券
ICT	 CITY ASCOM
経営コンサル	 NCBリサーチ&コンサルティング
サービス	九州債権回収(株)
信用保証	西日本信用保証(株)
リース	 九州リースサービス
DXコンサル	 IIGN GROUP

3. 西日本FHグループの強み (1) グループ総合力

◆ 銀行・カード・証券・ICT・リースなど、多様かつ特長のある子会社を有する総合金融グループを形成。

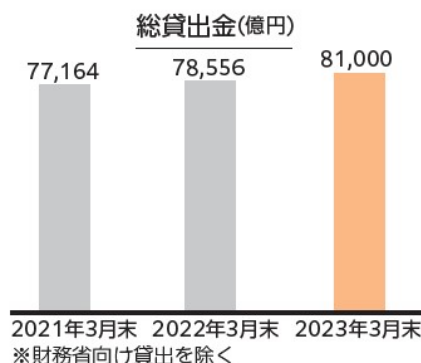
銀行

西日本シティ銀行

- 全国地銀の中でも上位の規模を誇る、当社グループの中核子会社。

🏆 貸出金残高 **全国第5位**
🏆 預金残高 **全国第6位**

(地方銀行62行中)



長崎銀行

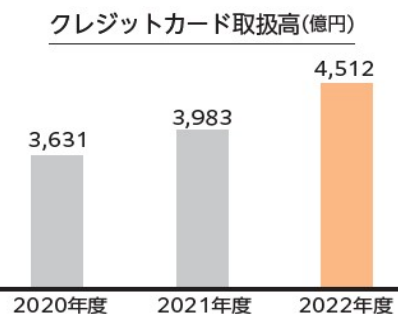
- 昨年11月に創業110周年を迎えた、長崎に本拠地を置く地域金融機関。リテールビジネスに強み。

カード

九州カード

- 地銀系カード会社でトップの取扱高を誇るクレジットカード会社。

🏆 カード取扱高 **全国第1位**
(地銀系クレジット会社中)



証券

西日本シティTT証券

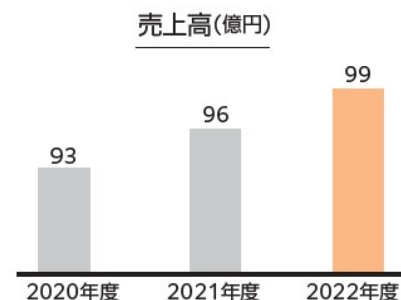
- 専門性の高い資産運用相談やコンサルティングサービスを提供する、九州地銀初の証券子会社。

ICT

シティアスコム

- 九州内でトップクラスの売上規模、技術者数を誇るICT会社。

🏆 九州内ICT企業として
トップクラスの売上高



コンサル

NCBリサーチ&コンサルティング

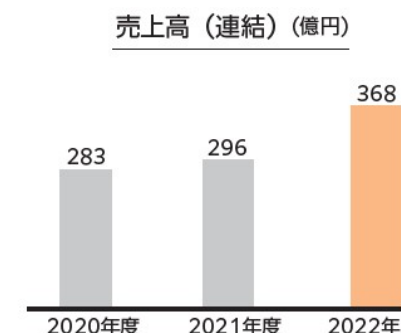
- 経済・金融に関する情報提供のほか、人材関連ソリューションや海外ビジネス支援に強みを持つ調査・コンサルティング会社。

リース

九州リースサービス

- 九州内で首位の事業規模を誇るリース会社。
ー 東証スタンダード市場および福証に上場。

🏆 リース売上高 **九州第1位**



DX

イジゲングループ

- DXコンサルやデジタル技術を活用したサービス開発に強みを持つDX支援会社。

3. 西日本FHグループの強み (2) 地域における確固たる営業基盤

- ◆ 永年にわたる地元重視の営業展開により、地域のお客さまとの確固たる取引基盤を構築。
- ◆ 九州・福岡を中心に、国内外にわたる広域ネットワークを展開。

お客さまとの厚い取引基盤

■ 個人のお客さま先数

銀行
(NCB・長崎銀) **4,237**千人

九州カード **953**千人

西日本シティTT証券 **35**千人

■ 法人のお客さま先数

銀行
(NCB・長崎銀) **141**千先

九州カード **65**千店

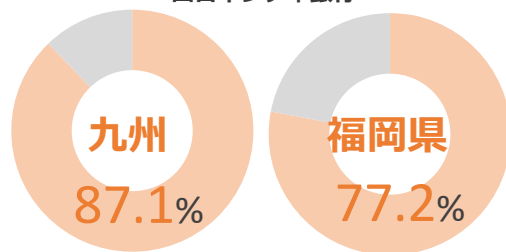
西日本シティTT証券 **3**千先

(2023年3月末時点)

地域密着型金融

■ 地域別貸出金比率

西日本シティ銀行



■ 中小企業等貸出金比率※1

西日本シティ銀行 地方銀行平均※2

72.9% > 71.3%

※1 総貸出金に占める中小企業および個人向け貸出の割合

※2 地方銀行協会公表計数

(2023年3月末時点)

中小企業育成のDNA

■ 創業・第二創業支援先数／融資金額

西日本シティ銀行 **3,567**先／**1,170**億円 (2022年度実績)

国内外の広域ネットワーク

■ 国内

西日本シティ銀行 **158**カ店

長崎銀行 **23**カ店

西日本シティTT証券 **12**拠点

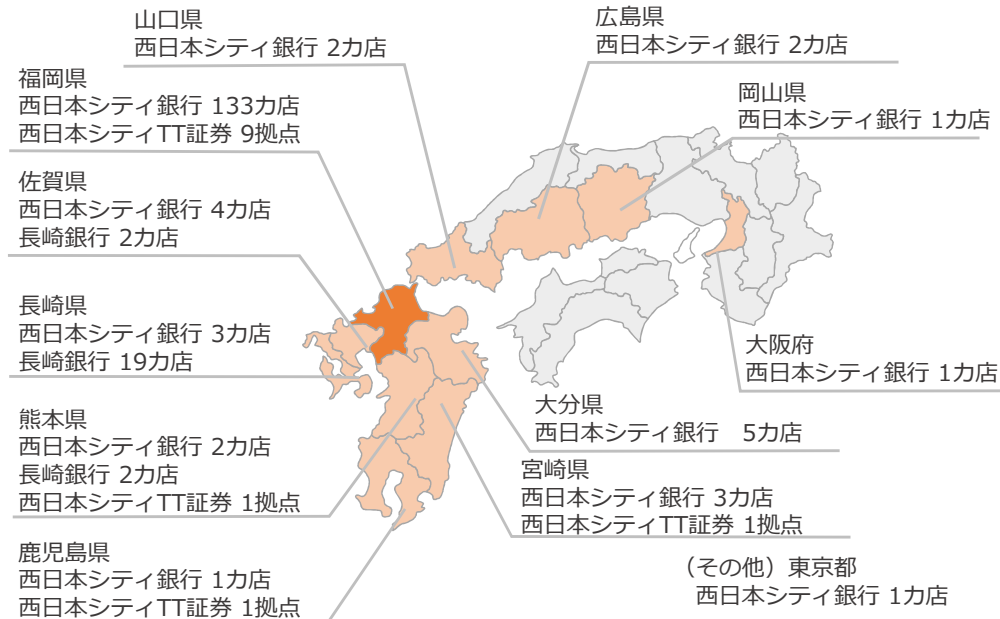
■ 海外

3つの 駐在員事務所
上海・香港・シンガポール

9つの 提携金融機関
国際協力銀行・横浜銀行・新韓銀行
中国銀行(バンク・オブ・チャイナ)・りそなブルダニア銀行
OCB・BNPパリバ・DBS銀行・バンコック銀行

2つの 提携機関
香港貿易発展局・台湾貿易センター

グループ国内拠点網



(2023年6月末時点)

3. 西日本FHグループの強み (3) 地元九州・福岡のマーケット環境

- ◆ 当社グループの主要地盤である九州・福岡は、経済力に富み、都心部における大型再開発プロジェクトや半導体を中心とした産業集積が進むなど、恵まれたマーケット環境。


■ 九州・福岡のマーケット環境


九州


九州は日本の「1割経済」

人口**10.2%** / 域内総生産**8.4%**
[2021年]

九州には多様な産業が集積

 **自動車** | 自動車生産台数全国シェア**14%**

 **農業** | 農業産出額全国シェア**20%**

 **半導体** | IC生産額全国シェア**44%**

出所：九州経済産業局

福岡県

GDPは九州の**4割超**、中小企業数は**13万社**
(2016年、九州内37万社) 出所：中小企業庁


福岡市

人口増加率、開業率ともに**政令指定都市トップ**

 人口増加率 **4.8%** [2015-2020年の増加率]

 開業率 **6.3%** [2021年]

北九州市

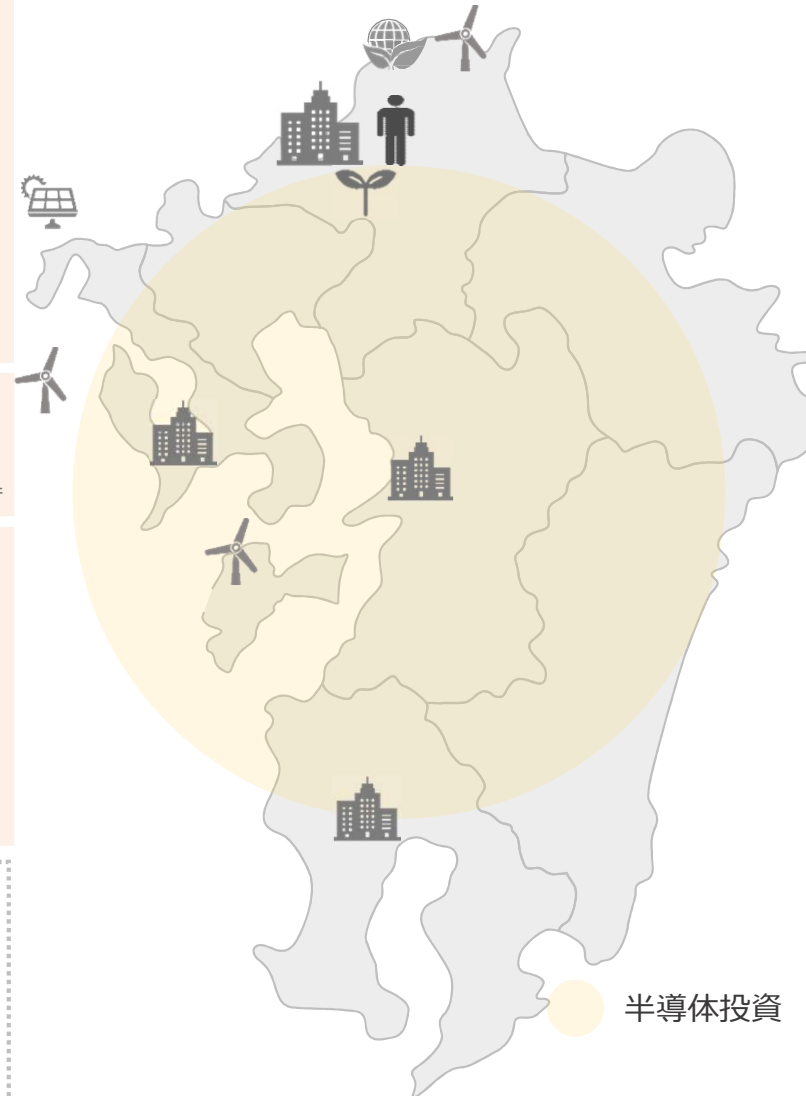
 「産業と環境の両立」は**国内外で高い評価**
出所：総務省・福岡市

－ 将来人口推計 [2020年⇒35年の増減率] －

・福岡県の人口減少率は全国比緩やか。福岡市は2035年頃まで人口増加が続く見通し

全国	福岡県	福岡市
▲8.1%	▲5.7%	+4.0%

出所：総務省、国立社会保障・人口問題研究所



都市開発

天神ビッグバン/
博多コネクティッド

建設投資効果
2,900億円/2,600億円
経済波及効果/年
8,500億円/5,000億円
出所：福岡市

九州各県主要都市
の再開発

長崎市・熊本市・鹿児島
市など中心部で進行中

半導体

半導体関連産業
の設備投資
TSMC（熊本県菊陽町）
etc.

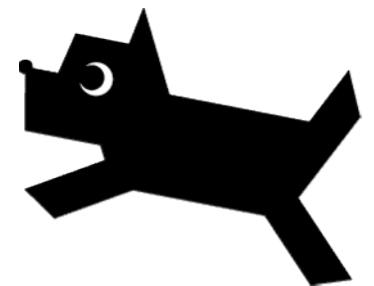
投資額
1兆8,400億円超
九州の半導体関連事業所数
約1,000社
出所：九州経済産業局

再生可能エネルギー

洋上風力
メガソーラー
などの設備投資

響灘洋上風力発電
(福岡県北九州市)
1,750億円
宇久島メガソーラー
(長崎県佐世保市)
2,000億円 etc.
出所：自治体・事業者HP

Ⅱ 業績



1. 業績の概要、業績予想

- ◆ 2024年3月期の親会社に帰属する当期純利益は、240億円と予想。なお、2024年3月期第1四半期の純利益は86億円、業績予想に対する進捗率は36%となっており、順調な滑り出し。

■ 連結損益

	22/3期 実績	23/3期 実績	前期比	24/3期 第1四半期 実績	進捗率	24/3期 予想 ※	前期比
	A	B	B-A	C	C÷D	D	D-B
(単位：億円)							
コア業務粗利益	1,207	1,186	△ 21	299	26%	1,159	△ 27
経費 (△)	781	780	△ 1	200	25%	798	18
コア業務純益	426	406	△ 20	100	28%	361	△ 45
経常利益	379	337	△ 42	127	37%	345	8
親会社株主に帰属する当期純利益	242	261	19	86	36%	240	△ 21

※2023年3月期 決算説明会（23年5月）時点の予想値

Ⅲ 経営戦略

中期経営計画 「飛翔 2026 ～つなぐココロ、つなげるミライ～」



1. 当社グループを取り巻く経営環境

主要な社会課題とお客さまニーズの多様化・高度化



- ◆ 人口減少・少子高齢化、デジタル化の加速、サステナビリティへの意識の高まり等を背景に、企業・個人のお客さまの課題やニーズは多様化・高度化。

主な社会課題・環境変化

人口減少・少子高齢化

デジタル化の加速

サステナビリティへの意識の高まり

etc.

企業の課題・ニーズ

- 環境変化の加速を背景に、企業の経営課題は、財務面のみならず、人材確保や事業承継、デジタル化や脱炭素への対応など多岐にわたっている。

人材確保
人材育成

円滑な事業承継

デジタル化による
生産性向上

事業拡大・転換

カーボンニュート
ラルへの対応

コスト上昇分の
価格転嫁

etc.

個人のお客さまの課題・ニーズ

- 人生100年時代を見据えた資産形成や相続への備えなど、個人のお客さまのニーズは多様化・高度化している。

人生100年時代を
見据えた
資産形成・運用

相続への備え
円滑な資産承継

利便性の高いサービス
パーソナライズされた
サービス

etc.

2. 内外環境を踏まえた戦略の方向性

- ◆ 本中計では、「リレーションシップ・マネジメントの強化」を主要テーマに掲げ、その具体策として「営業態勢の強化」「人的資本の強化」に重点的に取り組む。また、「地域の発展なくして当社グループの発展なし」との信念のもと、地域社会と当社自身のサステナビリティ向上に努めていく。

1. 社会課題に対応したソリューション提供による収益力向上

- 当社のグループ総合力をさらに高め、多様化・高度化するお客さまの課題・ニーズに応じたソリューションを提供することで、お客さまからの支持を高めながら、当社自身の収益力向上につなげる。

「リレーションシップ・マネジメントの強化」

2. 営業態勢の強化

- 本支店営業態勢の見直し等を通じ、お客さま起点の営業活動を促進するとともに、デジタルチャネルの機能強化、情報の一元化・利活用に向けた態勢構築を進める。



3. 人的資本の強化

- 職員の専門性・スキル向上に向けた人財育成強化、やりがい向上に向けた環境整備などに取組み、多様な人財が活躍する組織風土を構築する。

4. 地域社会と当社自身のサステナビリティ向上

- 「地域の発展なくして当社グループの発展なし」との信念のもと、本業を通じた地域課題の解決や多様な地域貢献活動に取り組むとともに、将来を見据えた成長投資の強化や株主還元の充実等を通じ、当社の持続的な成長・企業価値向上を図る。

リレーションシップ・マネジメントとは

「リレーションシップ・マネジメント」とは、一般的に、お客さまとの関係をマネジメントする業務、またはその担当者を意味します。具体的には、当社グループの職員一人一人が、日頃の営業活動を通じて、お客さまの課題・ニーズを把握し、適切なソリューションを提供することで、お客さまとの関係性を構築していきます。

3. 中期経営計画の全体像

◆ 「総合力No.1の地域金融グループ」の実現に向け、4つの基本戦略を展開。

基本戦略	1. お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供	【ソリューション力の強化】
重点施策	(1) 企業へのソリューション提供 (2) 個人のお客さまへのソリューション提供	
基本戦略	2. 営業革新	【お客さま接点の強化】
重点施策	(1) 営業態勢の強化 (2) デジタル戦略 (3) 業務革新	
基本戦略	3. 人財革新	【人的資本の強化】
重点施策	(1) 人財育成 (2) 働きがいの向上	
基本戦略	4. サステナビリティへの取組み	【サステナビリティの強化】
重点施策	(1) 持続可能な地域社会への貢献 (2) 当社グループの持続的な成長に向けた取組み	

■ 目指す経営指標

		23/3期実績	26/3期計画			23/3期実績	26/3期計画
収益性	連結当期純利益 ※()内はNCB以外の グループ各社の寄与額	261億円 (35億円)	320億円 (50億円)	効率性	連結コアOHR	65.8%	60%程度
	連結ROE	4.95%	6%程度	健全性	連結自己資本比率 ※()内はバーゼルⅢ 最終化完全適用ベース	12.10% (10.39%)	11%台半ば (10%台前半)

4. 基本戦略 1. お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供

(1) 企業へのソリューション提供

- ◆ 人材不足・後継者難、DX、カーボンニュートラル等、社会変化を背景に多様化・高度化する企業ニーズに対し、当社のグループ総合力をフルに発揮し、取引先に応じた金融・非金融のソリューションを提供（＝伴走型企业支援）。

多様化・高度化する企業の課題・ニーズ

人材不足

生産性向上

円滑な事業承継

事業拡大・転換

カーボンニュートラルへの対応

地域の産業振興

etc.



西日本FH

銀行

カード

リース

証券

コンサル

ICT

事業承継・M&A支援

SDGs/ESG、脱炭素化支援

デジタル化・DX支援

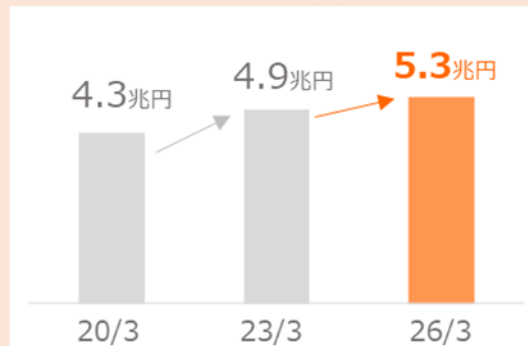
キャッシュレス化支援

人材関連支援

創業支援・地域振興

etc.

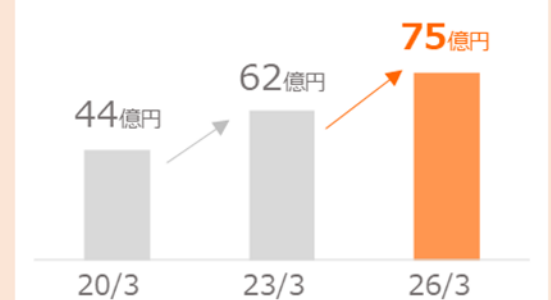
～ 事業性融資残高の拡大 ～



(計画)

～ 法人関連手数料の拡大 ～

(NCB単体)



(計画)

4. 基本戦略1. お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供

- ◆ 取引先企業の目下の経営課題である「デジタル化・DX」「人材確保」などを積極的に支援。

デジタル化・DX支援 —業務効率化等の経営課題に対するソリューション事例—

株式会社二鶴堂〔福岡市/菓子製造・販売〕

コロナでお土産の売上が減少…

人件費や店舗維持費、広告宣伝費などが重い…



銘菓「博多の女」

DXコンサルティング機能

業務効率化に向けた、デジタルツール（経理システム等）の提案

認知度向上に向けた、NCB公式SNSアカウントを活用した販促キャンペーンの実施



西日本シティ銀行

イジゲングループ



* NCB公式SNS経由で二鶴堂をフォローすると同社のお菓子がもらえるキャンペーンを実施

経営改革の推進、業績の回復に寄与

日本経済新聞（23.5.30）掲載

人材関連支援 —介護人材不足に対するソリューション事例—

株式会社さくらサービス〔北九州市/介護福祉業〕

国内の介護人材が不足し、新規採用が困難…



さくらサービスが運営する介護施設

人材紹介機能

特定技能の在留資格を有する外国人介護人材を紹介

※2022年2月、NCBリサーチ&コンサルティングは、外国人介護人材を活用したサポートを開始



西日本シティ銀行

NCBリサーチ&コンサルティング

連携



ONODERA USER RUN

特定技能の在留資格を有する外国人介護人材の紹介に強みをもつ会社

介護人材の確保に寄与

日本経済新聞（23.8.23）掲載

4. 基本戦略 1. お客様起点の“One to Oneソリューション”の提供

(2) 個人のお客様へのソリューション提供

- ◆ お客様本位の業務運営を徹底しながら、幅広いお客様に対し、資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業を展開し、個々のお客様に応じた最適なソリューションを提供。

個人のお客様の課題・ニーズ

人生100年時代を
見据えた
資産形成・運用

相続への備え
円滑な資産承継

利便性の高いサービス、
パーソナライズされた
サービス

etc.

お客様の資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業の実践

安定的な資産形成支援

NISA・iDeCoを起点とした
資産形成層向けコンサルティング

ローン商品を活用した
資産形成支援

非対面チャネルの機能拡充・UI/UXの改善

etc.

高度な資産運用・承継支援

高度な資産運用
コンサルティング

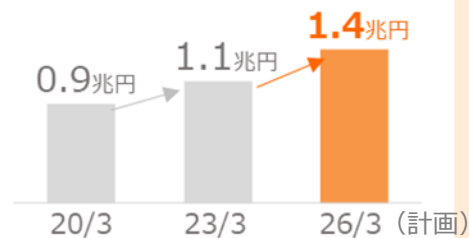
信託を活用した
資産承継/相続支援

融資機能を活用した
資産運用・承継支援

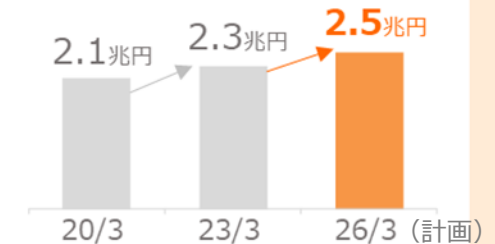
etc.

お客様本位の業務運営の徹底

～ 預り資産残高の拡大 ～



～ 個人ローン残高の拡大 ～



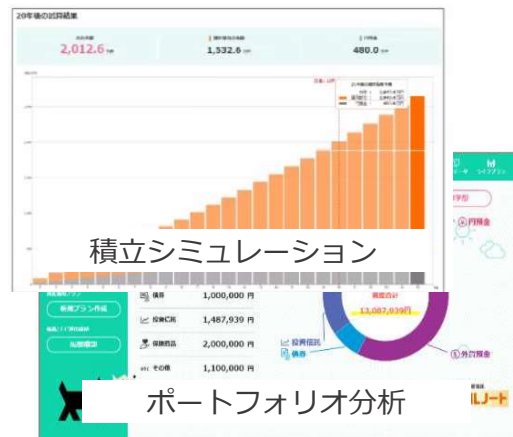
4. 基本戦略 1. お客様さま起点の“One to Oneソリューション”の提供

- ◆ 個々のお客様さまのライフステージなどに応じた安定的な資産形成支援や高度な資産運用・承継支援に注力。

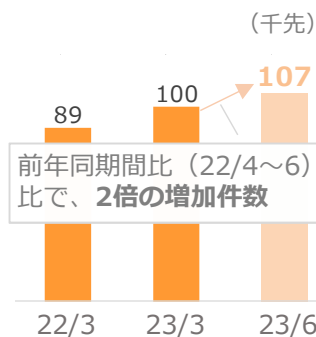
安定的な資産形成支援

- 預り資産シミュレーションシステム「パステルノート」を活用した長期分散投資の提案

- ✓ パステルノートを活用し、個々のお客様さまのライフプランに応じた長期・分散投資をご提案。



(参考) NISA口座数の推移



- 地域のお客様さまへのNISA・iDeCo等の情報提供の強化

- ✓ 取引先企業や学校で金融セミナーを開催。

NISA



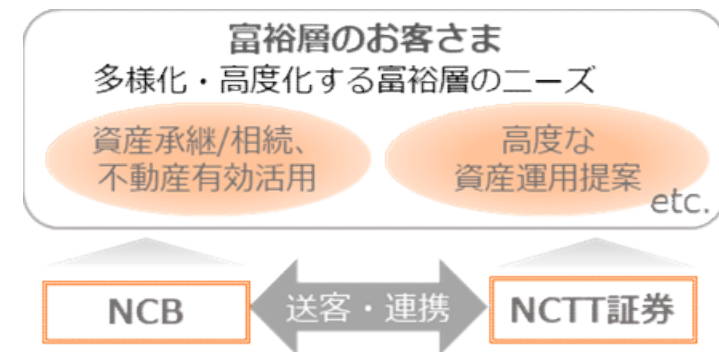
西南学院大学で開催した学生向け金融セミナーの様子



取引先企業で開催した社員向け金融セミナーの様子

高度な資産運用・承継支援

- ✓ 多様化・高度化する富裕層のお客様さまのニーズに応じて、銀証間で相互に送客・連携しながら高度なソリューションを提供。



- 富裕層専用サロン「SAINO MICRA」

- ✓ 格調高い特別な空間で、富裕層のお客様さまをお迎え。

SAINO MICRA



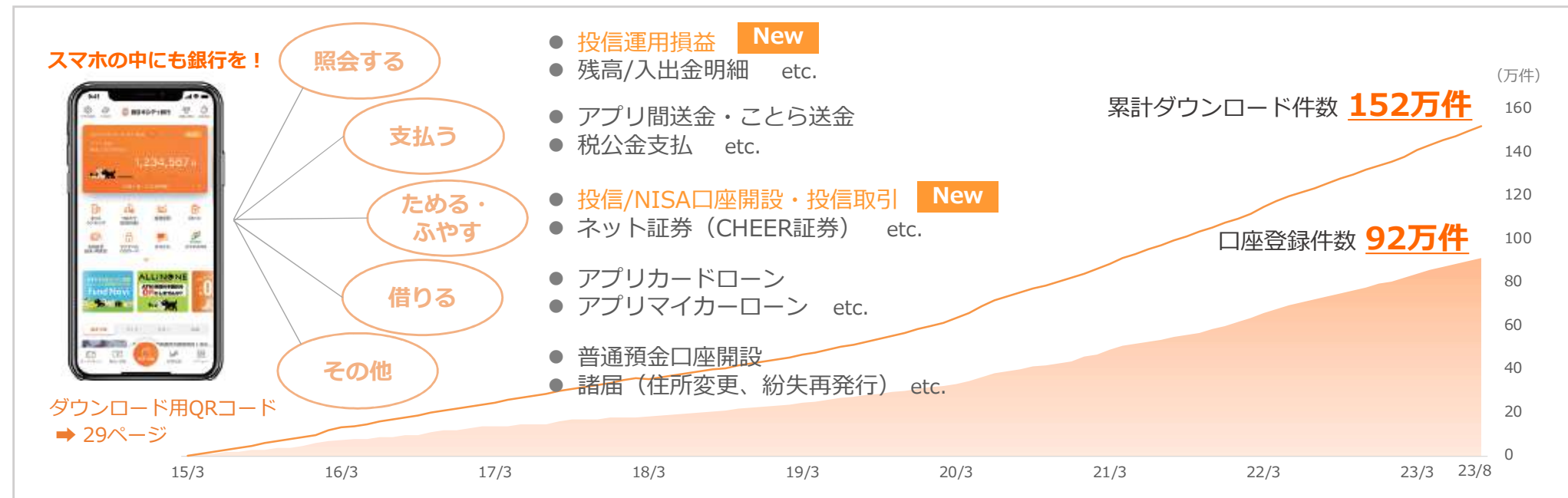
エントランス



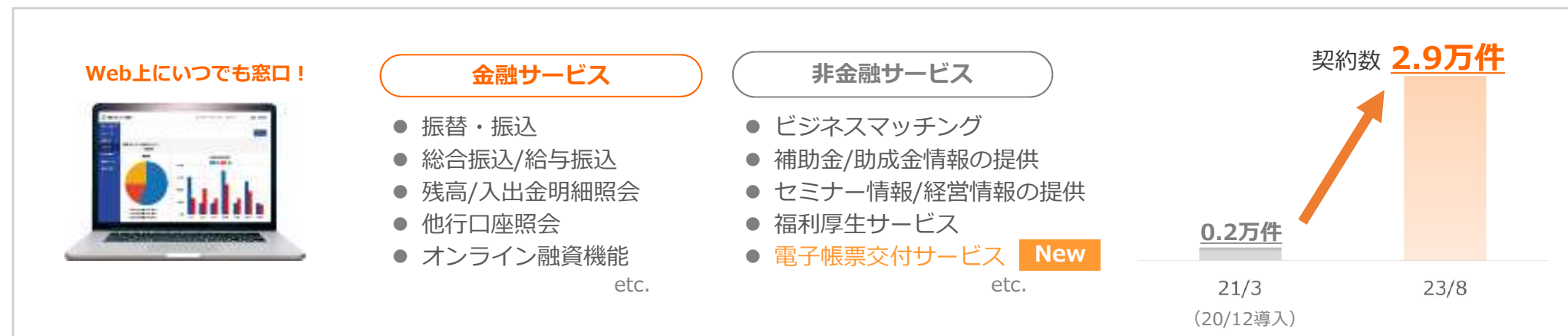
イベントの様子（市川團十郎展）

- ◆ 個人、法人それぞれのデジタル機能拡充を進め、利便性の高い金融・非金融サービスを提供。

個人向けデジタルチャネル「西日本シティ銀行アプリ」



法人向けデジタルチャネル「NCBビジネスステーション」



6. 基本戦略3. 人財革新

- ◆ 職員の専門性・スキルの向上に向けた「人財育成」の取り組みを一段と強化するとともに、多様な人財が自身の業務にやりがいと誇りを持って取り組んでいけるよう、働きがいのある職場づくりを進めるなど、当社ビジネスの競争力の源泉である「人」への投資を強化。

人財育成

● 戦略人財の育成

戦略人財の育成策

コンサルティング人財



各種高度資格（中小企業診断士、FP1級等）取得に向けた支援プログラムの拡充

企画人財



ビジネススクールへの派遣、資格試験・自己啓発メニュー等の拡充

DX人財



DX分野に強みを有するグループ3社（NCB・イジゲンG・シティアスコム）の連携による育成

専門人財



IT部門・市場部門・国際部門等専門部署でのOJT等を通じた育成

● 人財育成施設「ココロ館」

- ✓ 研修施設、文化関連施設、体育館などを兼ね備えた人財育成施設。
- ✓ 模擬店舗や端末研修室などの最新の設備や、育児休業後の職場復帰を支援する育休支援室等を設置。



カフェ等を併設した広大なルーフガーデンを、地域の皆さまに交流の場として開放



働きがいの向上

● 環境整備

- ✓ 本店ビル建替え・店舗リニューアルや職員の処遇の見直し等を通じ、職員一人ひとりがいきいきと働くことができる職場環境を整備。

職員の処遇の見直し

給与水準の引上げ
平均5.0%程度
(年間賃金換算)

シニアプロフェッショナル
制度の導入

スタッフの雇用
体系の一本化

● ダイバーシティ&インクルージョンの推進

- ✓ キャリア採用（中途採用）や女性管理職の育成・登用のほか、両立支援制度の一環として、男性の育児休業の取得を促進。

キャリア採用者数
(前中計期間)

43名

女性管理職比率
(2023年3月末)

14.2%

男性の育児休業取得率
(2022年度)

96.0%

● 健康経営への取り組み

- ✓ 役職員の心身の健康と働きがいのある職場づくりを推進。

(外部評価)



「トモニン」取得



「くるみん」
認定取得



「健康経営優良法人
2023」認定



「第6回日経スマート
ワーク経営調査」
3つ星取得

7. 基本戦略4. サステナビリティへの取り組み

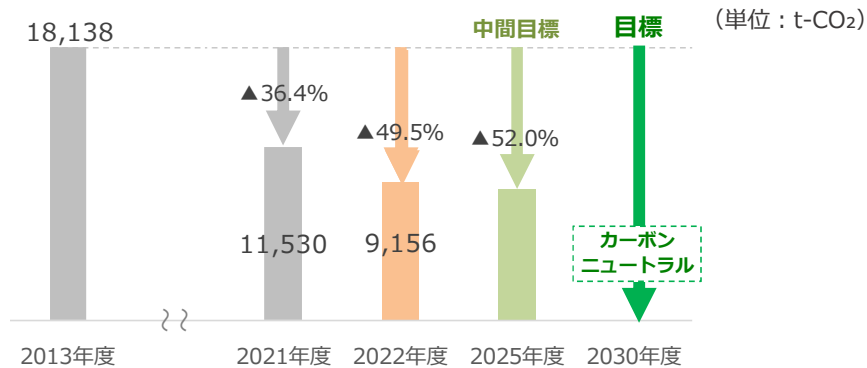
- ◆ 「環境・気候変動への取り組み」「多様な地域貢献活動」等、地域金融グループならではのSDGs/ESGへの取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に貢献。

当社自身の環境・気候変動への取り組み

● カーボンニュートラルに向けた取り組み

- ✓ 「2030年度までにカーボンニュートラル」の達成に向け、事業活動を通じたCO₂排出量の把握に努めるとともに、CO₂排出量の削減につながる具体的な取り組みを実施。

CO₂排出量*の推移 (NCB) *省エネ法の定期報告書の規準に準拠した実績値



本店ビルの建替え



25年度に竣工予定の
新本店ビル(イメージ)
※優れた環境配慮技術の採用により
「ZEB Ready」の認証取得を目指す。

環境配慮型店舗



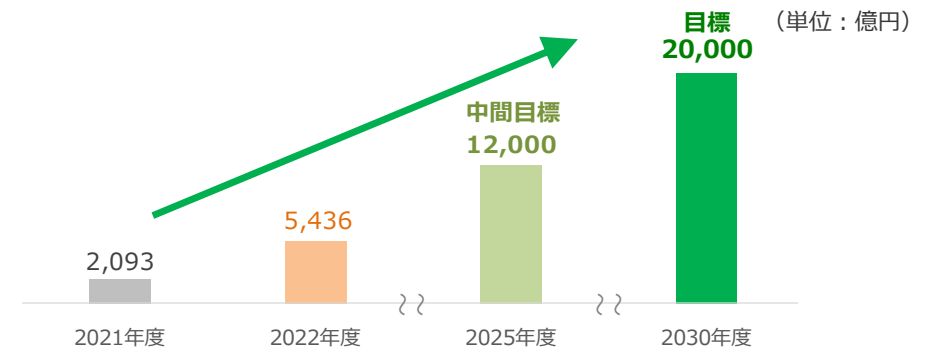
23/10にオープン予定の伊都支店
※日射遮蔽効果を高める水平ひさし、太陽光パネル、高効率な省エネ機器等を導入することで、建築物の環境認証「Nearly ZEB」及び「BELS (最高ランクの5つ星)」の取得を予定。

お客さまの環境・気候変動への取り組み支援

● サステナブルファイナンスへの取り組み

- ✓ 環境関連融資や創業支援等の持続可能な社会の実現に資するファイナンスへの取り組みを通じて、お客さまの気候変動対応をはじめとする環境・社会課題の解決を支援。

サステナブルファイナンス実行額 (NCB・長崎銀行合算累計)



お客さまに応じたサステナブルファイナンスの提供

大企業
中堅企業

中小企業等
(幅広いお客さま)

サステナビリティ・リンク・ローン

グリーンボンド

ポジティブ・インパクト・ファイナンス

SDGs私募債

SDGs応援ローン

...etc.

7. 基本戦略4. サステナビリティへの取り組み

文化・芸術活動、顕彰事業

● 地域の伝統行事への参加

- ✓ 「博多祇園山笠」「博多どんたく港まつり」「わっしょい百万夏まつり」など、歴史ある地域の伝統行事に参加。



博多祇園山笠



博多どんたく港まつり



わっしょい百万夏まつり

● NCB音楽祭

- ✓ 合唱団員を公募し、地域の皆さまとともに、年末を飾るにふさわしい曲の数々を、福博の街にお届け。



NCB音楽祭 (22/12) の様子

● 経営者賞

- ✓ 九州・山口地域で中小企業等の経営・技術に優れた業績を収め、地域経済の発展に貢献のあった経営者を表彰。

今年で50回の節目を迎え、これまでに延べ180名の経営者を表彰。



22年度経営者賞 授賞式

子どもたちの豊かな生活づくり支援

● フードドライブ活動

- ✓ 家庭で余った食材を持ち寄り、支援団体を通じて子ども食堂にお届け。

21年8月より活動を開始。これまでに累計約2.9tの食材を子ども食堂へ提供



子ども食堂へお届けした食材



寄贈の様子

SDGs啓発の取り組み

● 街-1（まちわん）グランプリ

- ✓ 子ども向けのSDGs啓発イベントを開催し、SDGsについて楽しく学ぶ機会やオリジナルのカードゲームを活用してアイデア発想する場を提供。



街-1グランプリの様子

7. 基本戦略4. サステナビリティへの取り組み

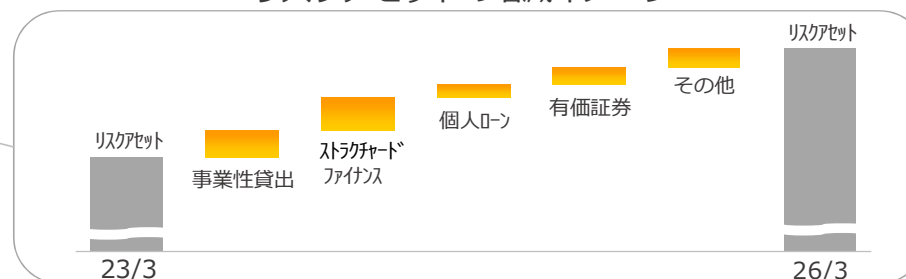
- ◆ 当社グループの持続的な成長・企業価値の向上に向け、十分な資本水準を確保しながら、将来を見据えた成長投資に積極的に取り組むとともに、株主・投資家の皆さまへの利益還元を充実。



■ 本中計期間のキャピタルアロケーション

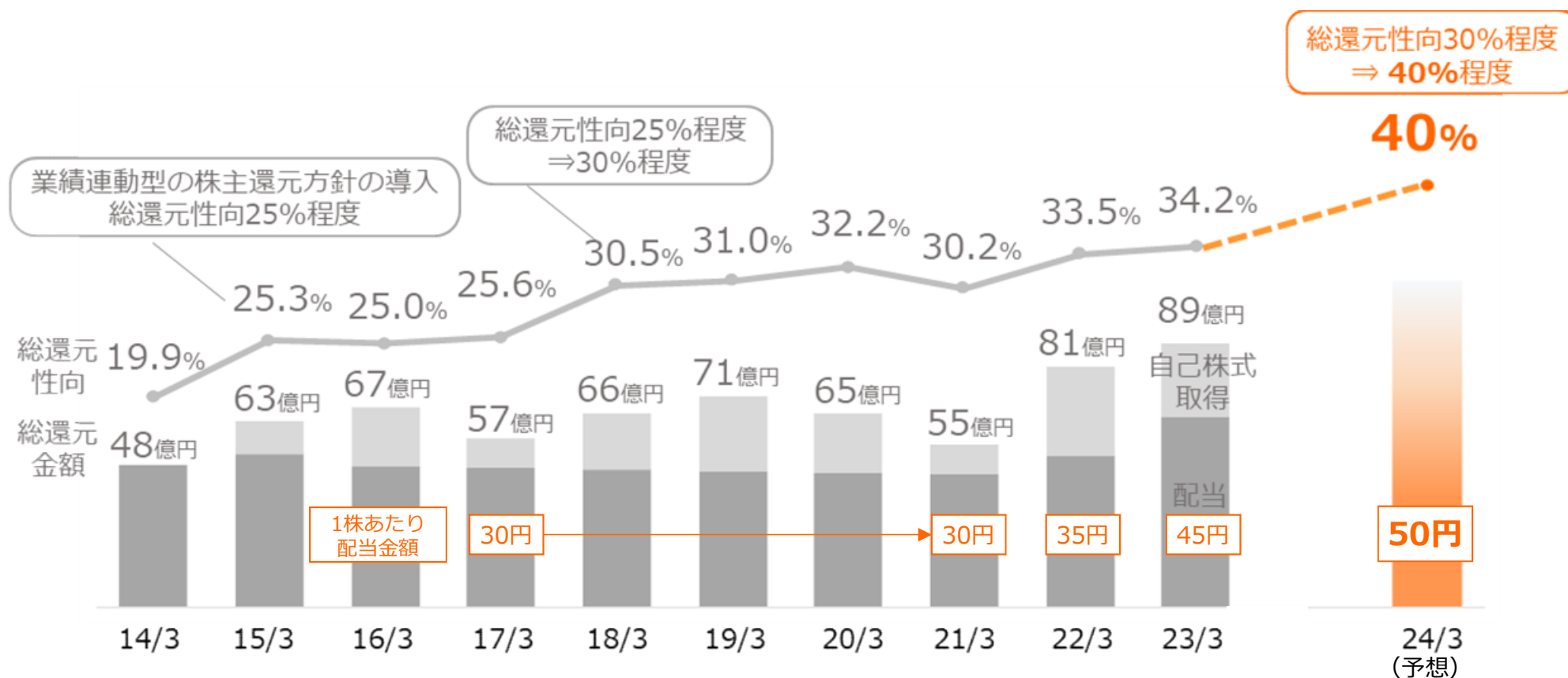


－ リスクアセットの増減イメージ －



7. 基本戦略4. サステナビリティへの取り組み

- ◆ 当社グループの総還元性向の目安を従来の「30%程度」から「40%程度」へ引上げ。
- ◆ 2024年3月期の1株あたり配当金は、2023年3月期の45円から、50円への増配を予想。



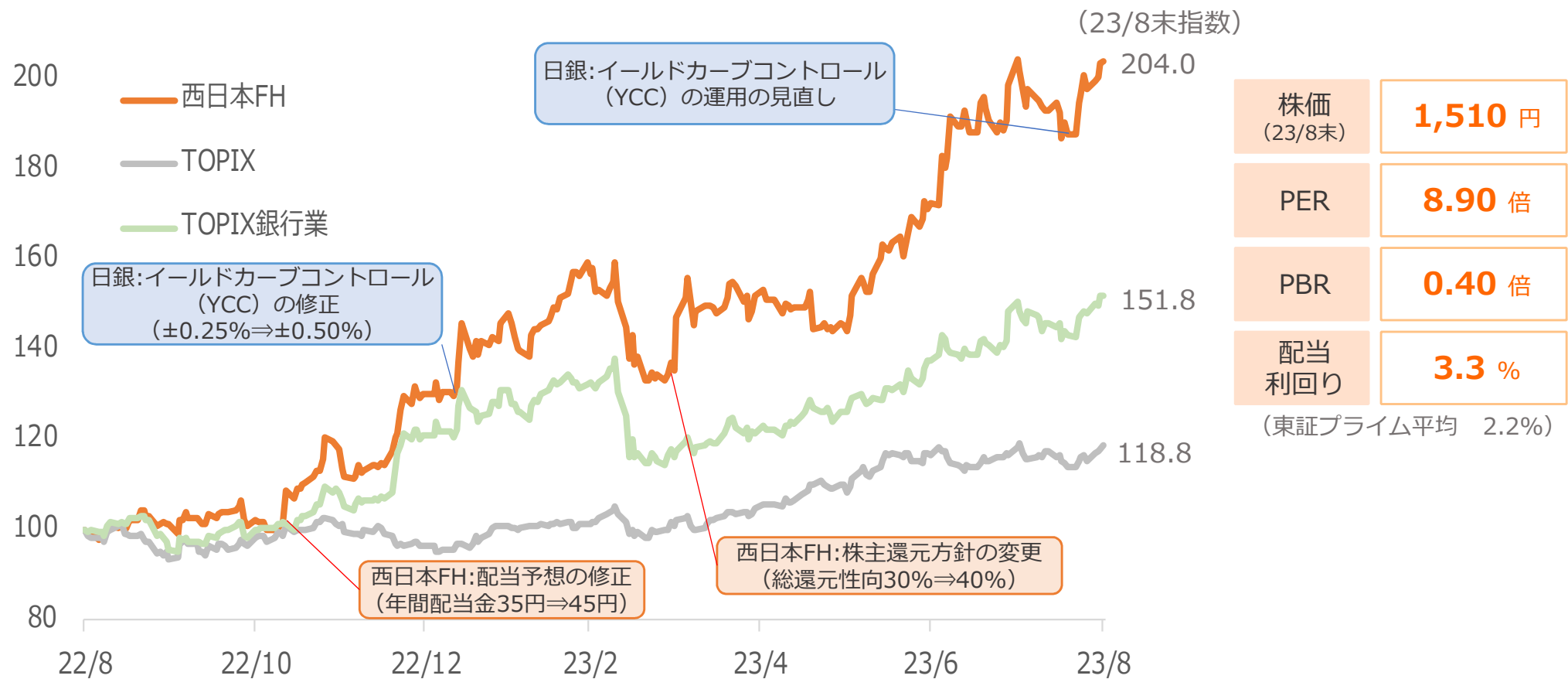
※1株あたり配当金額については西日本FHが設立された2017/3期以降を記載

8. PBR改善に向けた取組みの方向性

(1) 市場評価（株価、株価指標）

- ◆ 日銀のイールドカーブコントロールの見直しや、当社の株主還元強化などを背景として、当社の株価は大幅に上昇（2022年8月末株価740円⇒2023年8月末株価1,510円）。
- ◆ 株価は大幅に上昇した一方、PBRは0.4倍程度と1倍を下回る状況。

■ 株価推移（2022年8月末を100として指数化） および株価指標（2023年8月末の株価ベース）

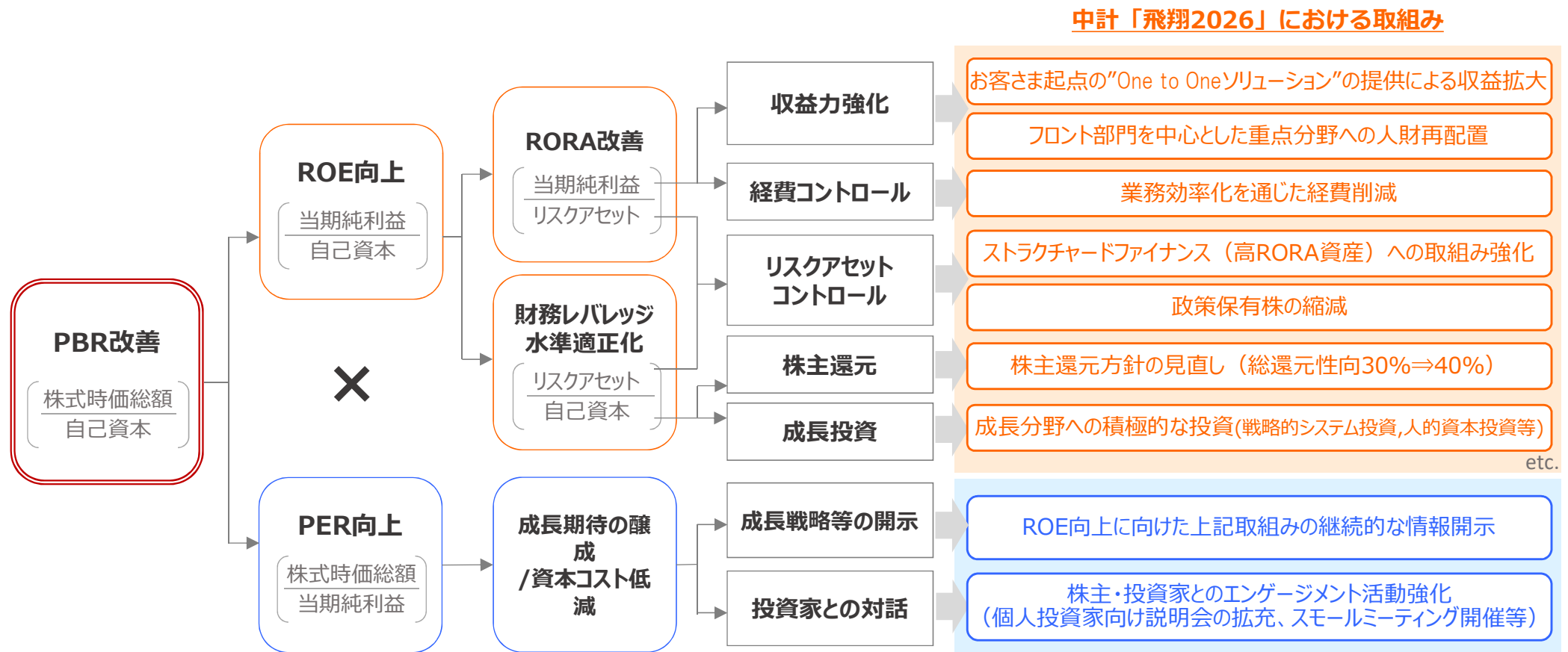


8. PBR改善に向けた取組みの方向性

(2) PBRの改善に向けた取組みの方向性

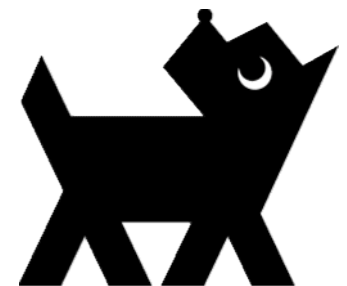
- ◆ 今年度スタートした中計諸施策の着実な実行を通じ、企業価値の向上を目指す。

■ PBR改善に向けた取組みの方向性



参考資料

市場金利上昇の影響



- ◆ 西日本シティ銀行の貸出金のうち、市場金利の動きとの連動性が高い変動金利が約6割。
- ◆ 金利の上昇は、貸出金利息の増加を通じて、当社の業績にプラスの影響。

■ 預貸率（西日本シティ銀行）

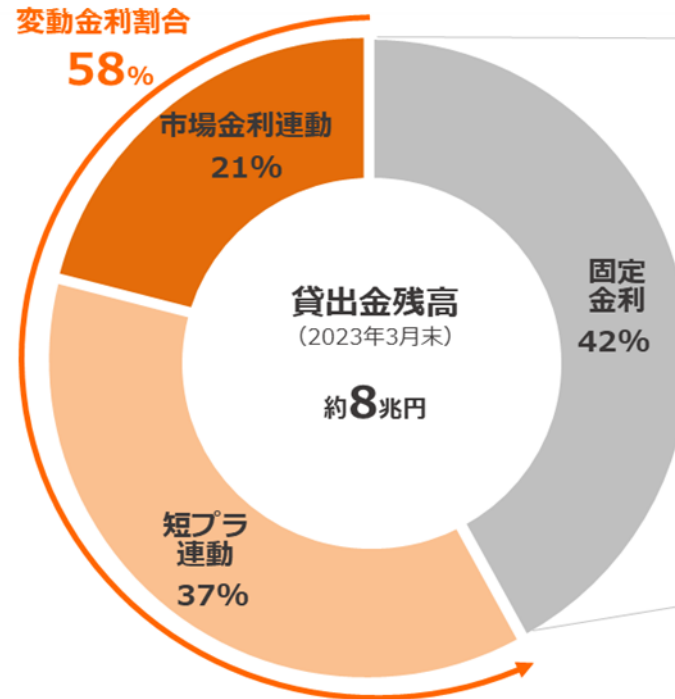


出所：野村證券

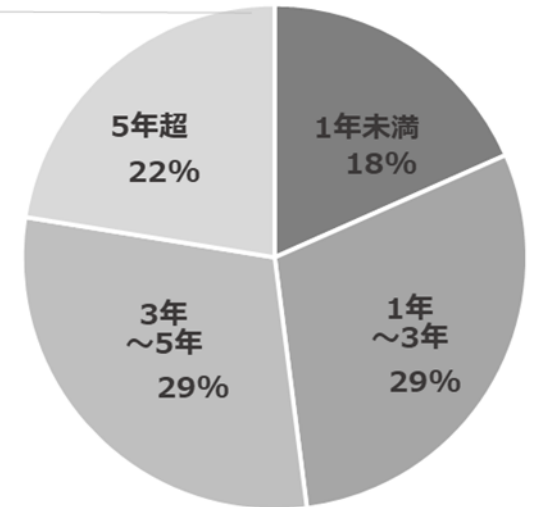
当社の預貸率は**上場地銀76社中1位**。

⇒ **市場金利の上昇の恩恵を受けやすい。**

■ 貸出金の金利別内訳 (西日本シティ銀行)



■ 固定金利貸出の残存期間別内訳 (西日本シティ銀行)



…固定金利の貸出についても、国内金利の上昇を反映して、リファイナンス時の約定レートの上昇が見込まれる。

変動金利貸出について

市場金利連動：金融市場における資金取引の取引レートを基に算出される指標となるレート（全銀協TIBOR等）に連動する貸出
短プラ連動：政策金利を基準として設定される各銀行の短期プライムレートに連動する貸出

(参考)

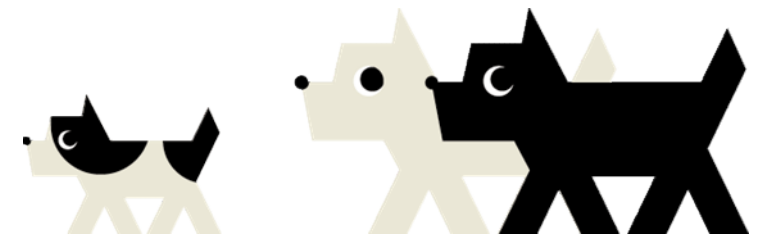
市場金利が0.1%上昇した場合の
1年後の貸出金利息への影響（試算）

+48億円

前提条件

- ・ 市場金利は全ての年限において0.1%上昇
- ・ 貸出金の市場金利上昇に対する追従率は60%を想定

西日本FHグループからのご案内



◆ お客さまや株主の皆さまのお役に立つ情報をお届けしています。

■ 株主・投資家の皆さまへの情報発信



西日本フィナンシャルホールディングス株主・投資家の皆さまへ
<https://www.nnfh.co.jp/shareholder/ir/>



■ 西日本シティ銀行アプリ



iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



■ SNS

X (旧Twitter)



西日本シティ銀行【公式】

https://twitter.com/ncbank_official

西日本シティ銀行の取組み、商品・サービス、各種セミナーやイベントなど、お客さまのお役に立つ情報を配信しています。

YouTube



西日本シティ銀行

<https://www.youtube.com/channel/UC7PZQ28EdriH6395hmuMxuA>

西日本シティ銀行の商品・サービスのCM、Web限定の動画などを公開しています。

Facebook



西日本シティ銀行

<https://www.facebook.com/ncbankofficial>

西日本シティ銀行の取組み、商品・サービス、各種セミナーやイベントなど、お客さまのお役に立つ情報を配信しています。

- 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正または変更されることがあります。
- 本資料には将来の業績に係る記述が含まれていますが、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
- 将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。

